

Smile 庄内

岡山市立庄内小学校

学校だより No.11

令和5年10月6日発行

10月

しょうじき なかよし いっしょうけんめい いのちだいじに

体験を大切にする - よい深い体験となるために -

学びには、「体験」が欠かせないと考えています。知識は、体験を通してより確かなものとなり、実感を伴ってその活用の範囲が広がっていくものだと考えるからです。2学期は、海の学校、修学旅行、校外学習等があり、まさに体験の学期と言えます。でも、学校の外に行かなければ体験ができないわけではありません。理科の実験や家庭科の調理実習、これらすべて体験です。いや、それだけではありません。算数の時間に、友だちが思いもよらない方法を発表した時、「すごいな〜」で終わらせずに、別の問題でその方法が使えるかを自分で試してみたら、それも立派な体験になると思います。そう考えれば、学校での学習は、体験の連続だと言えます。意識して主体的に行えば、単なる行為・作業が、感動を伴った体験に変わることもあります。子どもたちが、日常の生活の中でもたくさんの体験ができるように、しっかり支援していきたいと思っています。

5年生 海の学校



1日目のカッター学習。クラス全員の力を一つにしました。しんどさ一番、思い出一番の活動です。

9月20日(水)21日(木)の2日間、5年生が海の学校で宿泊研修をしました。海の学校に宿泊するのは、4年ぶりとなります。



2日目の地引き網。他校の子供たちとも協力して網を引きました。宿泊できてこそ可能になる4年ぶりの活動です。ただ、捕れる魚の数は昔に比べるとうんと減りました。

商品の並べ方、管理の仕方、値段の付け方、産地等、お店の人の工夫を調べました。マナー良く上手に見学できました。



3年生 お店見学

9月8日(金)1組、13日(水)2組、3年生が、社会科の学習としてマルナカの見学に行きました。

